

- 1 審議会名 上田市通信制単位制高等学校評議委員会
- 2 日 時 平成25年12月24日 午後2時00分から午後4時00分まで
- 3 会 場 さくら国際高等学校 コミュニティースペース
- 4 出席者 野原会長、大口副会長、池田委員、小林委員、坂口委員、宮坂委員
- 5 学校出席者 荒井学園長、森校長、高橋副校長、松澤教頭
- 6 市側出席者 武井教育次長、齋藤教育総務課長、清水課長補佐兼総務企画係長、横沢主査
- 7 会議概要作成年月日 平成25年12月26日

協 議 事 項 等

- 1 開会（教育総務課長）
- 2 人事通知書の交付
- 3 新任委員の紹介（自己紹介）
- 4 教育次長あいさつ
- 5 学園長あいさつ
- 6 議事（意見及び質疑応答）
- (1) 学校の概要について
- 会 長** 前回会議から1年が経過しているので、はじめに学校の現在の状況を確認するために、授業見学等を行いたいと考える。
- 【授業見学等を実施】**
- 会 長** 議事を再開する。学校の概要について学校から説明をお願いしたい。
- 学 校** 学校の概要について説明
- 会 長** ただいまの説明について、質問があればお願いしたい。
- 副会長** 従来の教育課程表と比べ、新しい教育課程表では、数学、理科をはじめとして、外国語などの教科においても科目が変更になっているが、学習指導要領との整合や生徒への影響についてはどうか。
- 学 校** 新しい教育課程表は、基本的には新学習指導要領に基づき編成している。なお、生徒に過度の負担がかからないように履修科目を設定しているが、最も重視すべきことは今後の指導のあり方であると考えている。
- 会 長** 他に質問がなければ、学校法人立学校への移行について事務局から説明をお願いしたい。
- (2) 学校法人立学校への移行について
- 事務局** 学校法人立学校への移行について説明
- 会 長** ただいまの説明について、質問及び意見があればお願いしたい。
- 副会長** 学校法人立学校に移行することについては、さまざまな点で学校にメリットがあると考えられるので、積極的に進められることを期待する。なお、上田市はこの移行を支援するということであるが、学校法人化との関連で学校が上田市から校舎を取得するに当たっては、どのような支援を考えているのか。
- 事務局** 学校法人立学校に移行した場合には、市有財産である校舎の取得時に優遇措置を受けることができる。
- 副会長** 補助金による支援は考えていないのか。
- 事務局** 現段階では検討していない。
- 副会長** 校舎を取得するためには相当の資金が必要になると考えられることから、学校運営への影響が懸念される。さくら国際高等学校は、上田市及び地域に必要不可欠な存在になっており、補助金等による支援も今後検討してほしいと考える。
- 会 長** 特に質問及び意見がなければ、今回の主題である学校評価（案）について事務局から説明をお願いしたい。

(3) 学校評価（案）について

事務局 学校評価（案）について説明

会長 学校評価の内容などについて、委員の皆さんから意見をお願いしたい。

委員 進路指導の状況において、「1,800人を超える生徒が卒業している」と評価しているが、この数字の根拠について確認したい。

事務局 本校における卒業生数だけではなく、平成24年度までにさくら国際高等学校を卒業した生徒の総数を示している。

委員 学校の概要説明において示された、これまでの入学者数415人との整合はどうか。

学校 上田市に所在する本校所属の入学者数が415人ということであり、全国に所在する学習相談センターに所属する生徒を含めると、平成25年11月現在における生徒数は1,200人を超えている。

委員 評価書の内容は、本校における教育活動を対象にしており、学校全体における数値を示すと不整合になるのではないか。

学校 評価書の内容は、本校における教育活動のみを対象にしたものではなく、学習指導等の状況や進路指導の状況など多くの部分は、学校全体における教育活動に対する評価である。その上で、本校における特徴的な取組事項についても評価を行っている。

委員 学校評価における第三者評価とは何か。また、学校に対する生徒・保護者の意見要望等の状況について、文書等で学校に相談する機会は設けられているが、文書にするまでもない相談を気軽に行うことができる機会も設けてほしいと考える。

学校 学校祭、保護者懇談会や授業参加などにおいて、生徒・保護者からの相談を受ける機会を設けているところではあるが、生徒・保護者が日ごろ抱くわずかな悩みや不安を聞くことができるようになることは、学校としても重要なことであると認識している。今後工夫していきたいと考えている。

副会長 施設について、校舎は清掃が行き届いており、丸窓電車をはじめとして敷地内の環境美化も図られていると感じている。今後、中校舎の耐震化についてはどう考えているのか。

学校 生徒の安全を確保するために、校舎の所有者である上田市とも協議しながら、学校法人化後に耐震化を実施できるよう検討を進めていきたいと考えている。

副会長 耐震化については、積極的に検討を進めてほしいと考える。また、上田市においては、耐震化に対する支援等について検討をお願いしたいと考える。

委員 耐震化に当たっては、木造校舎の風格を損なわずに整備されるようお願いしたい。

学園長 委員からの要望も踏まえて進めていきたいと考えている。

事務局 先ほど委員から質問があった学校評価における第三者評価について回答するが、まず自己評価については、すべての学校において実施する義務があり、学校関係者評価は、法令の中でその実施に努めるとする努力規定になっている。第三者評価については、実施している学校もあるが、実施について特段の規定はない。なお、上田市による評価は、株式会社立学校に対して求められているものであり、第三者評価が有する趣旨の一部も含んでいると考えている。

会長 他に質問及び意見がなければ、各委員からの提言を踏まえ、事務局において評価書のとりまとめをお願いする。次の議題である学則の変更について事務局から説明をお願いしたい。

(4) 学則の変更について

事務局 学則の変更について説明

会長 学則の変更について、質問及び意見があればお願いしたい。

会長 特に意見がなければ、本委員会として学則の変更について了承することとしたい
以上で予定していた議事がすべて終了したので、事務局からその他として何かあればお願いしたい。

8 その他（総務企画係長）

今後の予定等について説明。

9 閉会（教育総務課長）